

# 子ども年代におけるサッカーの浸透度

『過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ』調査では、**スポーツ系では「サッカー」が1位**に。

【表1】過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目および推計人口 (n=1,123: 複数回答)

順位	実施種目	実施率 (%)	推計人口 (万人)
1	おにごっこ	65.7	426.5
2	自転車あそび	53.2	345.3
3	ぶらんこ	52.1	338.2
4	かくれんぼ	48.0	311.6
5	なわとび (長なわとびを含む)	47.2	306.4
6	水泳 (スイミング)	46.3	300.5
7	鉄棒	44.8	290.8
8	かけっこ	39.7	257.7
9	トッポボール	39.6	257.1
10	サッカー	35.1	227.8
11	体操 (軽い体操・ラジオ体操など)	22.0	142.8
12	キャッチボール	19.7	127.9
13	海水浴	17.2	111.7
14	キックボード	16.4	106.5
14	バドミントン	16.4	106.5
16	サイクリング	15.0	97.4
17	フィールドアスレチック	13.8	89.6
18	木登り	13.7	88.9
19	釣り	12.6	81.8
20	一輪車	12.4	80.5

また、『習いごとの内容と年次推移』調査では、**競技スポーツ系としては「サッカー」が1位**に。2011年～2015年の推移でも上昇傾向にあります。

同じく主要競技の一つである野球と比較しても4倍以上の差が見られます。

【表2】習いごとの内容の年次推移 (複数回答)

2011年 (n=1,254)			2013年 (n=1,211)			2015年 (n=1,121)		
順位	種目	%	順位	種目	%	順位	種目	%
1	水泳 (スイミング)	22.0	1	水泳 (スイミング)	28.7	1	水泳 (スイミング)	27.3
2	ピアノ	16.8	2	ピアノ	16.4	2	ピアノ	18.2
3	学習塾	11.1	3	学習塾	12.8	3	英会話	11.7
4	習字	10.1	4	習字	11.6	4	学習塾	10.3
5	英会話	10.0	5	英会話	11.1	5	サッカー	9.4
6	サッカー	6.6	6	サッカー	8.9	5	習字	9.4
7	そろばん	5.5	7	体操	6.8	7	体操	7.7
7	体操	5.5	8	そろばん	6.5	8	そろばん	4.8
9	バレエ (ダンス)	3.4	9	バレエ (ダンス)	3.7	9	空手	3.3
10	空手	2.8	10	空手	3.1	10	テニス	2.7
11	野球	2.5	11	バスケットボール	2.1	11	バレエ	2.6
12	バスケットボール	1.4	12	野球	2.0	12	野球	2.1
12	バレエボール	1.4	13	テニス	1.4	13	剣道	1.9
14	絵画	1.1	14	絵画	1.2	14	絵画	1.6
15	テニス	1.0	14	剣道	1.2	15	バスケットボール	1.3

『4～9歳のスポーツライフに関する調査』  
・笹川スポーツ財団/2015年6月～7月  
4～9歳の子どもの対象/1,800名を対象に実施

# 競技人口としての一定の規模感

『サッカー選手登録数』データでは、2016年度の小学生年代の登録人口は289,919人となっています。

	選手数		
	2015年度	2016年度	増減
第1種	153,836	150,489	-3,347
第2種	176,708	178,577	1,869
第3種	264,808	260,043	-4,765
第4種	302,606	289,919	-12,687
女子	27,169	27,912	743
シニア	26,332	30,953	4,621
合計	951,459	937,893	-13,566

『サッカー選手数 年度別登録数』データでは、少子化の影響もあるものの、2005年以降、28万人～31万人で推移しています。

2005	181,620	154,845	219,343	283,995
2006	180,693	153,058	223,522	285,841
2007	178,566	151,848	235,089	283,719
2008	175,947	153,047	236,514	282,154
2009	172,700	154,559	237,964	280,380
2010	167,885	156,893	238,713	292,934
2011	160,396	160,395	252,504	307,361
2012	160,224	164,958	260,928	317,206
2013	156,730	167,369	267,049	318,548
2014	154,876	173,843	268,518	315,178
2015	153,836	176,708	264,808	302,606
2016	150,489	178,577	260,043	289,919

※日本サッカー協会の公式戦出場機会の無い小学校3年生以下の選手については協会未登録者も多く、実際には上記数字の2倍程度の選手（約600,000人=小学生人口の約10%）が存在していると考えられます。

『JFAデータボックス』  
・日本サッカー協会の登録データベースからの数値

# 小学生で定期的にスポーツをしているのは、63.6%

3

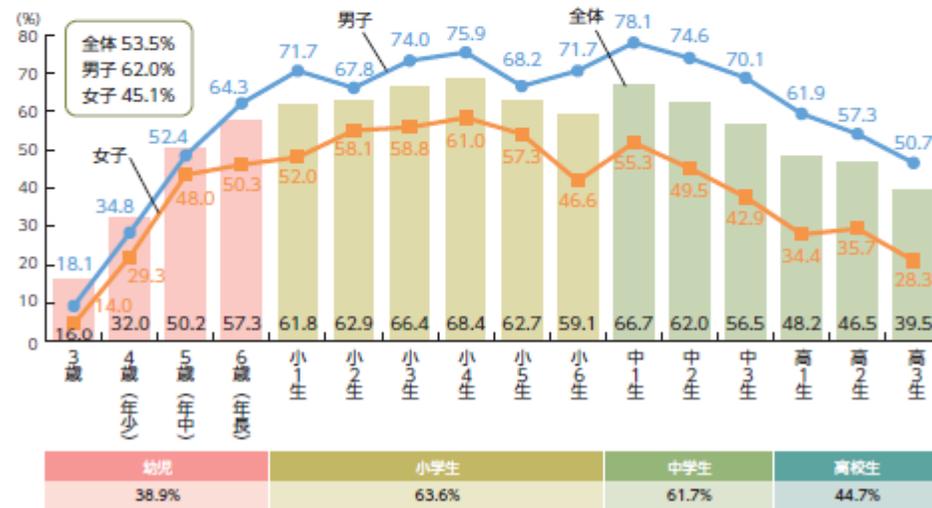
## スポーツ活動・芸術活動の活動率

2017年  
Data

- ◆スポーツ活動は、小1生から中2生まで6割台で推移。中1生以降、活動率は低下する。
- ◆芸術活動は、6歳から高1生まで3割前後で学年差が小さい。
- ◆スポーツ活動は男子、芸術活動は女子の活動率が高い。

Q この1年間で、お子様が定期的に行っていた運動やスポーツはありますか。

図3-1 スポーツ活動の活動率



注 スポーツ活動の選択肢のうち、いずれかを選択した比率(%)。

ベネッセ 第3回 学校外教育活動に関する調査 2017 (データブック) より

サッカーで事例を作り、スポーツする子を持つ保護者にアプローチするのは有効だと考えます。